

『保健師ジャーナル』バックナンバーのご案内

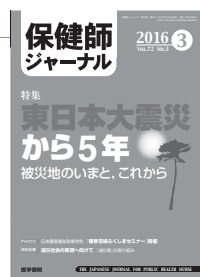
バックナンバーの目次は、弊社のホームページ(<http://www.igaku-shoin.co.jp/>)でもご覧いただけます。

2016年3月号

特集：東日本大震災から5年

被災地のいまと、これから

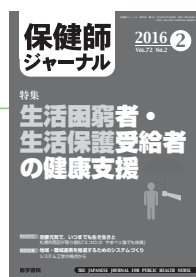
東日本大震災から5年が経過したいま、被災者は何を求め、支援者は何をするべきなのでしょうか。これまでの保健活動による支援を振り返り、被災地の現況や、被災地を支援した立場からの報告を紹介し、5年という歳月が経過して見えてきた課題や教訓について考えます。



2016年2月号

特集：生活困窮者・生活保護受給者の健康支援

2014年に厚生労働省の報告書で、生活困窮者・生活保護受給者の健康支援等に対応する専門職として、福祉事務所に保健師等を配置する必要性が提言されました。保健師に期待される役割を探るとともに、先行する自治体やNPO法人の取り組みを紹介します。



2016年1月号

特集：地域でつくる包括的母子保健の未来

“切れ目ない”妊娠・出産・子育て支援をめざして

妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援をめざし、「妊娠・出産包括支援事業」が各自治体で進められています。妊産婦等を支えるさまざまな包括的支援体制構築の取り組みを紹介し、地域における母子保健のあり方を展望します。



2015年12月号

特集：認知症対策の成果と未来

65歳以上の約7人に1人が認知症とされ、誰もが身近に認知症に接する社会となっている中、2014年11月の「認知症サミット日本後継イベント」を契機に、認知症対策の新たな戦略が展開されています。最新の治療と地域戦略の実状を知り、地域保健活動を考えます。



2015年11月号 特集：この時代の「地区担当制」を考える

2015年10月号 特集：データヘルス計画をどう活かすか

2015年9月号 特集：「健康無関心層」へ向けた健康づくり あの人を振り向かせるために

2015年8月号 特集：がんとともに生きる社会

2015年7月号 特集：先進事例に学ぶ 在宅医療・介護連携推進事業

2015年6月号 特集：健康日本21(第2次)の初期評価

2015年5月号 特集：日常の危険を防ぐ 保健師活動に活かす「危険学」

2015年4月号 特集：地域診断のチカラをつける

バックナンバーのご注文について

2014年4月号以降のバックナンバーは医学書院受注センター(TEL.03-3817-5666, FAX.03-3885-0638)にご注文ください。

2014年3月号以前のバックナンバーは東亜ブック(TEL.03-5947-4781, FAX.03-3923-4539, E-mail:st@toabook.com, <http://www.toabook.com/>)にお問い合わせください。